

6月は「土砂災害防止月間」、6/1～7は「がけ崩れ防災週間」  
6月1日に関係機関と合同で土砂災害危険箇所のパトロールを行い、土砂災害防止意識の啓発に努めます。閩河川水路課 ☎948-6521・FAX 934-1809

満1歳デス  
ヨロシク No.900



丸山 春瑠くん  
(西垣生町)  
5月23日生まれ



中村 朱里ちゃん  
(和泉北四丁目)  
5月18日生まれ



佐賀 俊介くん  
(石手五丁目)  
5月27日生まれ



越智 美結ちゃん  
(南梅本町)  
5月20日生まれ



清家 弘煌くん  
(船ヶ谷町)  
5月30日生まれ



徳永 愛咲ちゃん  
(千舟町二丁目)  
5月20日生まれ



高岡 善太くん  
(小栗二丁目)  
5月30日生まれ



東 花空ちゃん  
(和気町一丁目)  
5月23日生まれ

申し込み 誕生日の前月1日(必着)までに、郵送・eメールで赤ちゃんの写真、氏名(ふりがな)、性別、生年月日、住所、電話番号(郵送の場合は写真の裏に記入)を、〒790-8571 シティプロモーション推進課 閩kouho-baby@city.matsuyama.ehime.jpへ(応募多数の場合は抽選。応募写真は返却しません。なお、この紙面は市ホームページに掲載します)

「松山市の火」に名前をつけよう! 愛顔つなぐえひめ国体  
松山市炬火名募集

炬火とは、オリンピックでいう聖火にあたるもので、えひめ国体の総合開成式で炬火台に灯されます。その炬火につける名前を募集します。

〈募集要領〉

応募のきまり 次の条件を満たすもの▶松山市の歴史、文化、自然などの魅力をPRするもので、「松山らしさ」を表したもの▶炬火名は必ず「〇〇〇〇の火」とする▶文字数は20字以内(「の火」も文字数に含む)

応募資格 市内に在住または通勤・通学している人

申し込み 6月16日(金)(消印有効)までに、郵送またはファクス・eメールで、応募用紙(市実行委員会ホームページ、支所、公民館、市民サービスセンターにあり)に必要事項を明記し〒790-0001 一番町四丁目2 NTTコム松山ビル6階 愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会松山市実行委員会 kokutaima2@city.matsuyama.ehime.jpへ

審査・賞 実行委員会による選考で、最優秀賞1点、優秀賞3点を決定。最優秀賞の作品は「松山市の炬火名」として採用し、入賞者には賞状および記念品を贈呈

発表 入賞者には直接通知し、8月実施予定の集火式で発表・表彰

http://www.matsuyamacity-kokutai.jp/

えひめ国体 松山市 検索

閩愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会松山市実行委員会 ☎909-7844・FAX 909-7850

第16回三津の朝市「旬・鮮・味まつり」  
旬の魚の無料試食(先着2,000食用意)

第16回三津の朝市「旬・鮮・味まつり」を開催します。魚の無料試食など、瀬戸内の魚のおいしさをPRするほか、人気の釣り堀コーナーや新鮮な魚介類の販売も行います。

日5月27日(土)9～12時(入場無料)

水産市場(三津頭)

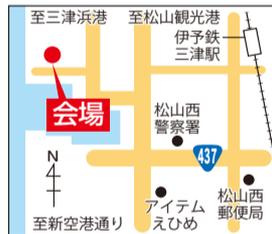
旬の魚介類の大試食会、新鮮な魚介類の販売、タイやヒラメなどの釣り堀(小学生以下対象)、模擬セリ、お魚〇×クイズ、餅つき、餅まき、タッチプール、地元協力店舗の出店

※内容を一部変更する場合あり。魚介類の販売は売り切れ次第終了

閩水産市場運営協議会事務局(市場管理課内) ☎951-2311・FAX 951-4888



釣り堀の様子



会場



三島依佐美さん

人命救助者に感謝状

津和地で発生した火災で、たき火の火が衣服に燃え移っていた高齢男性を救助したとして3月16日、消防協力者に感謝状が贈られました。感謝状を受け取った三島依佐美さんは「早く助けないと話しませんでした。」と話しました。 ☎951-0894

編集後記  
向井千秋さんの講演会の取材をしました。スペースシャトルでの体験談や宇宙に関するさまざまなエピソードなどが、一つ一つのお話しながら興味深く、写真撮影しながら話に引き込まれてしまいました。なかでも印象的だったのが、子どもたちからの質問に丁寧に分かりやすく答える向井さんの姿勢。この貴重な経験をきっかけに宇宙に関する仕事を目指す若者がきつと出てくるでしょう。「宇宙技術および科学の国際シンポジウム(IIST S)」が、いよいよ6月に開催されます。この機会に宇宙を身近に感じ、広い空の向こうに思いをはせてみませんか。

救急医療機関などのご案内 (6月) 救急医療機関は緊急事態に備えるためのものです。適正受診にご協力ください。

夜間・休日の内科・小児科 (一次救急医療機関)		ケガへの対応、重症患者に対する入院治療など (二次救急医療機関)	
●市急患医療センター(萱町六丁目) ☎922-1199 内科:月～土曜日 21時～深夜24時(1/1は休診) 小児科: 毎日 21時～翌8時(1/1は休診)	●市医師会休日診療所(藤原二丁目) ☎915-3111 日曜日・祝日・1/1～3 内科: 9～12時・13～18時・19～21時 小児科: 15～18時・19～21時	●診療時間 8時30分～翌8時30分 県立中央病院は、救急当番病院で対応が困難な重症患者を受け入れるなど、後方支援を行います。	
●県小児救急医療電話相談#8000 利用時間: 毎日19時～翌8時 ●プッシュ回線・携帯電話 ☎#8000 ●ダイヤル回線 ☎913-2777	●眼科(休日在宅当番医) 市委託医療機関 ☎915-3111 (市医師会休日診療所)へお問い合わせください。 日曜日 9～17時 祝日・1/1～3 9～18時	●歯科 ●県口腔保健センター(柳井町二丁目) ☎932-5047 日曜日・祝日・12/30～1/3 9～12時	救急病院案内 ●案内ダイヤル(24時間体制) ☎925-6633 ●携帯サイト http://www.city.matsuyama.ehime.jp/m/

日 日時・期日(時間は24時間表記) 閩 会場 閩 内容 閩 対象 閩 定員 閩 料金(表記の無い場合は無料) 閩 申し込み方法(住所と記載の場合は郵便番号も明記) 閩 問い合わせ先 閩 Eメール 閩 ホームページ

この広報紙は再生紙を使用しています